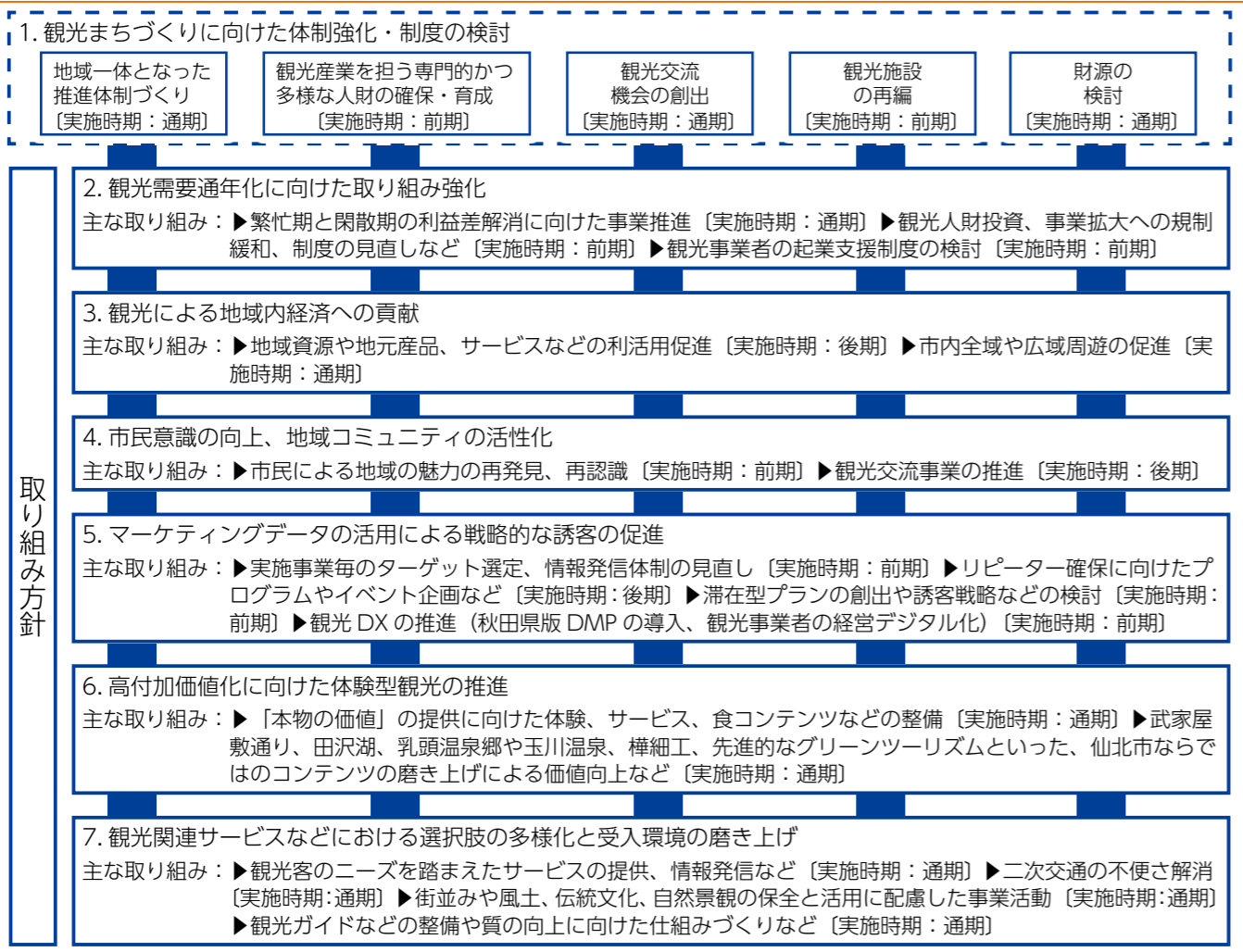


人口減少・高齢化による個人消費減少、経済縮小・産業衰退などを見据え、観光を基幹産業として成長させていくため、令和5年度から令和9年度までの5年間を計画期間とした、「第3次仙北市観光振興計画」を策定しました。

多様な観光資源を持つ仙北市の中で、強みである「農村・営み」「温泉・自然」「歴史・伝統」という観光資源をカテゴリとして設け、相互連携によりブランド力を向上させ、「仙北市ブランド」として面で発信していきます。観光客の「数を増やす」ことも大事ですが、それ以上に質の高い観光地として高付加価値化を進め、「一人あたりの観光消費額を高める」ことで、観光経済力を高めていく（稼げる観光化）という視点で最終目標と指標を設定しています。最終目標の達成に向け、今後は7つの取り組み方針からなるアクションプランに基づき事業展開していきます。

アクションプラン

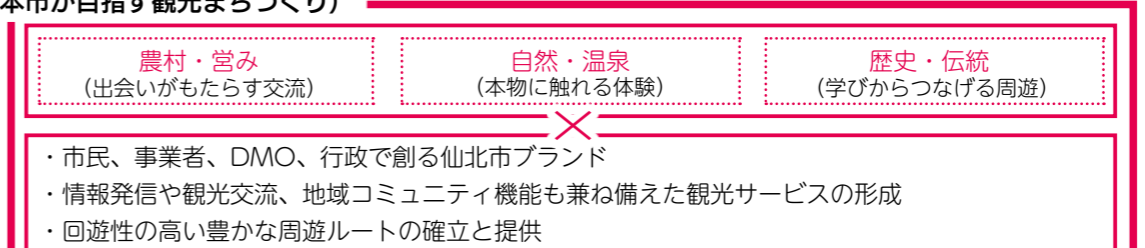


※観光DXとは、業務のデジタル化による効率化だけでなく、デジタル化によって収集されるデータを活用し観光戦略の検討やビジネスモデルを創出し、旅行者の利便性向上、観光地経営の高度化、観光産業の生産性向上を推進していくものです。
※DMPとは、マーケティングに必要となる様々なデータを、インターネット上に蓄積し一元管理するプラットフォームのことです。

計画における理念

- 観光を通じた市民幸福度の向上
観光客満足度の向上
持続可能な観光マネジメントの確立

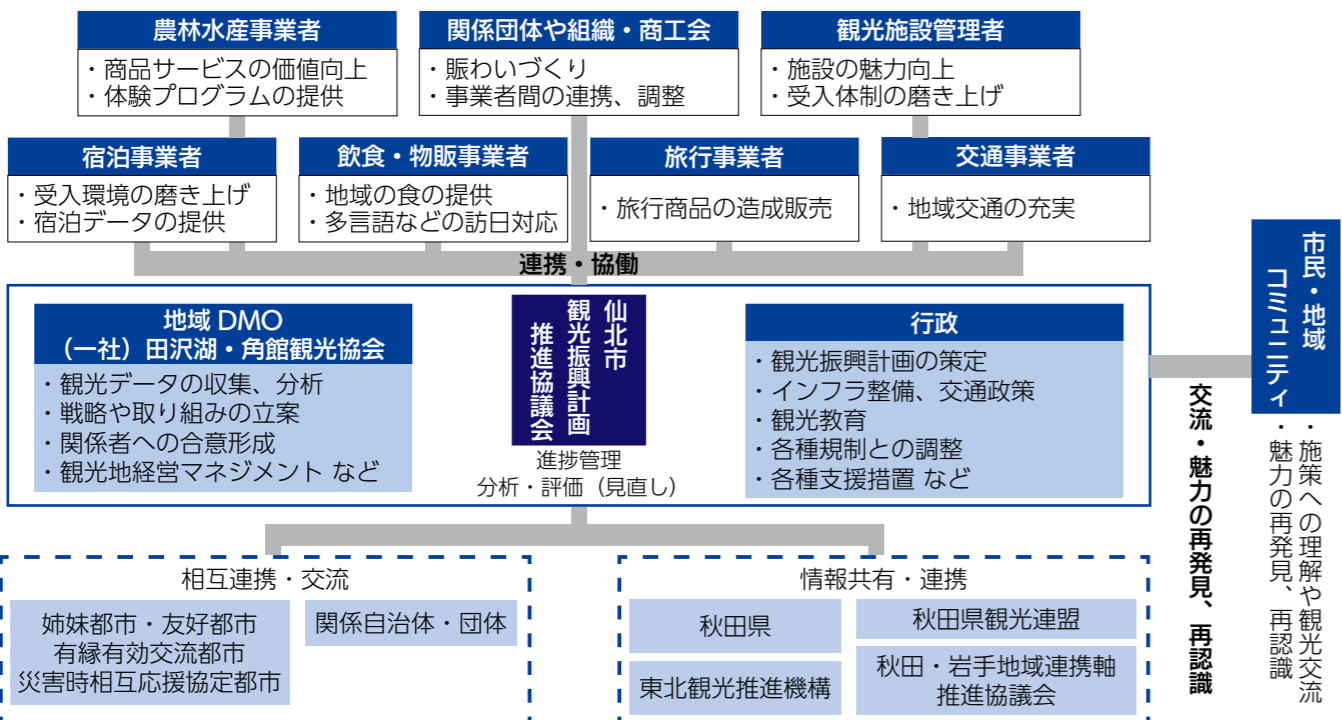
ランドデザイン



最終目標

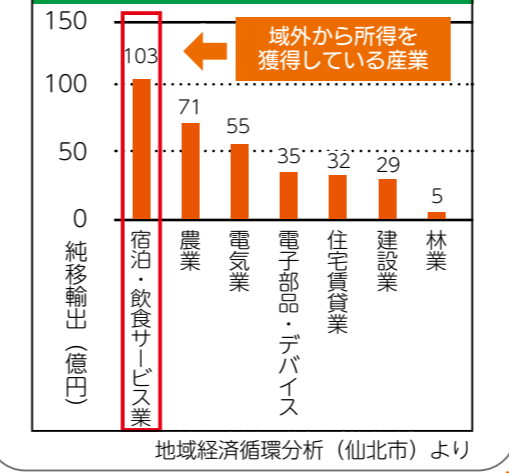
観光による市民幸福度の向上、観光消費額の増加、観光客満足度の向上

計画の推進体制



仙北市では観光産業が、「地域外から稼ぐ力」No.1！

裾野が広いので、観光消費額の獲得だけではなく、さまざまな産業にプラスへ動き、まちの賑わいや雇用を生み出します！



Q. なぜ仙北市で観光振興が重要？何をすればいいの？

人口減少が急速に進行中。このままだと…今の生活レベルが保てなくなるかもしれません！

やらなければならないことのひとつが、自立性の高い循環型経済構造に近づくことです！

- ①外貨（地域外から稼いだお金）を地域内で循環させる
②地域内で支出を増加させる
③事業者の所得向上や税収・雇用増による経済活性化
④地域住民の安定した豊かな暮らしにつなげる

地域住民視点での資源の磨き上げで、さらに観光振興が発展！みんなで「仙北市ブランド」を強くしていこう！